

分担金・拠出金の名称	国際連合人権高等弁務官事務所（UNOHCHR）拠出金	平成28年度 予算額	13,119千円	総合 評価	B
拠出先の国際機関名	国際連合人権高等弁務官事務所（UNOHCHR）				
国際機関の概要	国連人権高等弁務官事務所は、1993年12月の国連総会決議により設置された、国連の中で人権を包括的に扱う唯一の機関である。本部はジュネーブにあり、人権享受の普遍的な促進、人権に係る国際協力の促進、人権に係る国際的基準の普遍的实施の促進等を事業の目的としている。具体的には、ジュネーブで年3回行われる国連人権理事会の事務局及び主要な人権条約委員会の事務局としての役割を果たしている。また、近年は特に、人権侵害が行われている国でのフィールド事務所における活動に重点を置いている。				
評価基準		達成状況			
1. 当該機関等の専門分野における影響力・貢献		・UNOHCHRは、国連の中で人権を包括的に扱う唯一かつ最も影響力のあるフォーラムである人権理事会の事務局機能を果たしており、人権理事会では北朝鮮の人権状況を含む、我が国が重視する人権問題への対処及び勧告が行われている。 ・UNOHCHRは、他にも、人権理事会の決議に基づいて任命される、テーマ別・国別の人権状況に関する特別報告者の活動支援や、地域事務所を通じた、人権問題を抱える国に対する人権状況改善に向けた技術協力の提供、各人権条約委員会による締約国に対する勧告の起案等、世界の人権状況改善のための取組を行っている。 ・現国連人権高等弁務官は、人権理事会等の場を利用し、精力的に各国の人権問題について意見を行っており、今後も人権分野における国際社会の意思や規範の形成に影響を及ぼすと考えられる。			
2. 我が国重要外交課題遂行における当該機関等の有用性(意思決定における我が国のプレゼンスを含む)		・総理や大臣が施政方針演説や外交演説において、人権・民主主義といった基本的価値の推進に言及しているように、普遍的価値たる人権の保護・促進を推進する人権外交は我が国の重要課題のひとつであるため、我が国は人権理事会の理事国としての地位を継続して確保することを極めて重視し、人権理事会設立当初から2015年末まで継続して理事国を務めてきた(3選禁止のため除く2012年)。 ・我が国は、これまで9年連続9回、人権理事会に北朝鮮人権状況決議を提出しており、賛成多数または無投票で採択されている。UNOHCHRは、2015年3月の人権理事会に我が国が提出した北朝鮮人権状況決議を受け、2015年6月にソウルに現地事務所を設置した。当該事務所は、北朝鮮の人権状況の監視及び記録を強化し、北朝鮮の人権状況の可視性を維持するための現地組織であり、我が国の主要外交課題である拉致問題の解決に向け、非常に重要な役割を果たすことが期待される。 ・UNOHCHRが事務局を務める主要な人権条約委員会においても邦人委員を継続的に確保し、我が国の直接的・間接的な関与を確保している。			
3. 当該機関等の組織・財政マネジメント		・UNOHCHRは、これまで組織・財政マネジメントに特段問題が見受けられず、その資金は合法的・適正に利用されているものの、更なるコスト削減や合理化を追求すべく、現人権高等弁務官のイニシアティブの下で機構改革を進めている。人権理事会も、現人権理事会議長の人権理事会効率化のイニシアティブの下で最大の努力を払っている。 ・我が国は、人権理事会等の場を通じて、UNOHCHRに対し、効率的な運営や財源の有効活用を見据え、真に必要な課題に適切に対処できる体制を築くことが必要である旨主張してきており、各国の賛同を集めている。			
4. 当該機関等における邦人職員の状況		・過去7年間で邦人職員数は20%増えている(2008年10名→2015年12名)。 ・UNOHCHRが事務局を務める主要な人権条約委員会で、邦人委員を継続的に確保している。自由権規約委員会では岩沢雄司委員、女子差別撤廃委員会では林陽子委員長、児童の権利委員会では大谷美紀子委員、障害者権利委員会では石川准委員、強制失踪委員会では薬師寺公夫委員が現在任期を務めている。 ・これまで、UNOHCHR本部の職員が訪日する機会等様々な場面を活用し、邦人職員の採用につき、働きかけを行っている。			
5. 我が国拠出の執行管理、PDCAサイクルの確保		UNOHCHRにおいては、以下の通りPDCAサイクルを確保。 ①Plan:第5委員会で予算案を策定。総会にて予算案の承認。 ②Do:我が国の拠出金支払。UNOHCHRによる予算案執行。 ③Check:監査報告書による運営活動の成果を評価。 ④Act:人権理事会や不定期の協議を通じて運営における要改善事項を申入れ。			
担当課・室名	総合外交政策局 人権人道課				